

バック事故 車庫入れではさまれ妻死亡

2014年1月24日(金)23時1分

24日午後1時45分ごろ、福岡県で、無職の男性(77)が乗用車をバックで自宅車庫に入れようとしたところ、車庫内で誘導していた妻(75)に衝突した。妻は車と車庫内の棚に上半身をはさまれ、搬送先の病院で死亡が確認された。夫妻は一緒に買い物に出かけた帰り。妻は先に車を降りて自宅に戻ったが、男性が車庫入れに手間取ったため、自宅と通じる車庫奥のドアから車庫内に入ったとみられる。男性は「『オーライ』という声が聞こえたが妻の姿は見えなかった。アクセルを踏みすぎた」と話しているという。車庫入り口には段差約15センチのスロープがあった。

逆光で赤信号見落とし はねられた母子が重傷

2014/01/24 栃木県警察本部 特別編集

19日午後4時25分ごろ、栃木県の県道で、徒歩で横断歩道を渡っていた母子に対し、交差進行してきた乗用車が衝突する事故が起きた。この事故で母子が重傷。警察はクルマを運転していた51歳の男を現行犯逮捕している。交差点には横断歩道と信号機が設置されている。37歳の女性と3歳の女兒は青信号に従って、徒歩で横断歩道を渡っていたが、交差進行してきた乗用車にはねられた。この事故で女兒が頭部を強打して意識不明の重体。女性も骨折などの重傷を負った。警察はクルマを運転していた51歳の男を自動車運転過失傷害の現行犯で逮捕した。事故を起こしたクルマは西進しており、聴取に対して男は「逆光で信号機がよく見えなかった」などと供述しているようだ。警察では事故発生の経緯を詳しく調べている。

中間点呼時の安全指示の徹底

事故のほとんどは、イライラやあせりなどの感情が原因 ドライバーへの気遣いを忘れずに

ドライバーへの運行指示を、事前に行う
先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす

一番多い違反⇒前方不注意(わき見・漫然運転)⇒追突事故のおもな原因

荷台からの転落に注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ
交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

2時間ごとに、15分休憩

交差点 「右左確認／よ～し！」

◆スリップ事故注意！◆峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意(踏切手前も)

気を取られ、気付くのが遅れた 凍結防止剤を散布中にはねられ死亡

2014年1月24日(金)11時1分

23日午後10時10分ごろ、滋賀県の県道で、凍結防止剤の散布作業をしていた建設会社社長(73)が乗用車にはねられ、全身を強く打つなどして間もなく死亡した。警察によると、社長は当時、県の委託を受け、従業員らと凍結防止剤の散布作業中。同署は、乗用車を運転していた男性(63)が道路脇の散布車に気を取られ、路上で散布状況を確認していた社長に気付くのが遅れたとみて、調べている。